

令和 2年度 事務事業評価表【評価版】(令和元年度実績)

事業名：江別産農畜産物ブランディング事業

【事業番号 54】
農業振興課 農畜産係

政策	02 産業	戦略	1 にぎわいと活力を創出するまちづくり						
取組の基本方針	01 都市型農業の推進	具体的施策	(2) 農畜産物の高付加価値化						
開始年度	平成16年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

事務事業の目的と成果及び指標						
対象(誰、何に対して事業を行うのか)						
市内農業者及び市民						
指標名		単位	29年度実績	30年度実績	元年度実績	2年度当初
対象指標 1	市内農業者	人	924	924	924	924
対象指標 2	市民	人	118,979	118,971	119,510	119,510

手段(事務事業の内容、手法)						
<p>〈小麦〉「江別市農畜産園芸振興事業補助規則」に基づき、地元産小麦の安定供給への支援に対して補助する。 〈黒毛和牛〉「えぞ但馬牛ブランド化支援事業実施要領」に基づき、次のとおり補助する。 ①精液等購入経費：補助率1/2以内 ②繁殖牛自家保留：1万円以内/頭 ③受精卵移植：5,500円以内/回</p>						
指標名		単位	29年度実績	30年度実績	元年度実績	2年度当初
活動指標 1	補助金額(小麦関係)	千円	867	2,125	1,847	1,583
活動指標 2	精液購入等補助金額	千円	610	610	700	700

意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)						
農畜産物の安定生産及び安定供給を図ることで、既存商品の維持や新商品開発等につなげるとともに、市民への認知度を高めていく。						
指標名		単位	29年度実績	30年度実績	元年度実績	2年度当初
成果指標 1	特産品の認知個数	品目	2	2	2	2
成果指標 2						

事業費の推移		単位	29年度実績	30年度実績	元年度実績	2年度当初
事業費(A)		千円	1,477	2,735	2,547	2,283
正職員人件費(B)		千円	3,809	3,814	3,844	3,871
総事業費(A+B)		千円	5,286	6,549	6,391	6,154

事業内容(主なもの)		費用内訳(主なもの)	
元年度	<ul style="list-style-type: none"> 小麦生産団体への補助 和牛生産団体への補助 	<ul style="list-style-type: none"> ブランド化小麦地域安定供給支援事業補助 1,847千円 黒毛和牛優良種雄牛精液購入等補助 700千円 	

事業開始背景

小麦品種「ハルユタカ」は全国的に知名度があり、特に江別産のイメージが強く、ブランド化できる品種として有望である。しかし、「ハルユタカ」は収量が不安定なことから、全道的に収穫量が減少し、これに伴って種子生産量も減少した。市内の作付面積確保には種子を自前で用意する必要がある。本事業では種子不作時の補てんを目的とした基金を設立し、種子生産拡大を誘導することによって「ハルユタカ」生産量の拡大を目指すこととした。

事業を取り巻く環境変化

黒毛和牛については、飼料価格や素牛価格の高騰、枝肉取引価格の下落等、肉牛生産農家は厳しい状況に直面している。中力系小麦品種「きたほなみ」は、パンやラーメンでは「ハルユタカ」のブレンド用粉として使用され、うどんやお菓子にも使用されている江別産小麦製品として無くてはならない品種だが、現行の国の農業政策である経営所得安定対策においては、パンや中華麺用の強力・超強力系品種への交付金に加算措置を設けるなどの作付誘導策がとられており、市内においても「ゆめちから」をはじめとした強力・超強力系品種へ作付をシフトする生産者が増加し、「きたほなみ」の収量確保が困難となる可能性が出てきた。

令和元年度の実績による担当課の評価（令和 2年度7月時点）

(1) 計画どおりに成果指標は上がっていますか？成果指標が上がっている理由、上がっていない理由は何ですか？		
成果動向及び原因分析	上がっている	理由 根拠
	どちらかといえば上がっている	
	上がっていない	
(2) 成果指標が向上する余地（可能性）はありますか？その理由は何ですか？		
成果向上余地	成果向上余地 大	理由 根拠
	成果向上余地 中	
	成果向上余地 小	
(3) 成果指標を落とさずに、コスト（予算や所要時間）を削減する方法はありませんか？		
コスト	ある	理由 根拠
	なし	

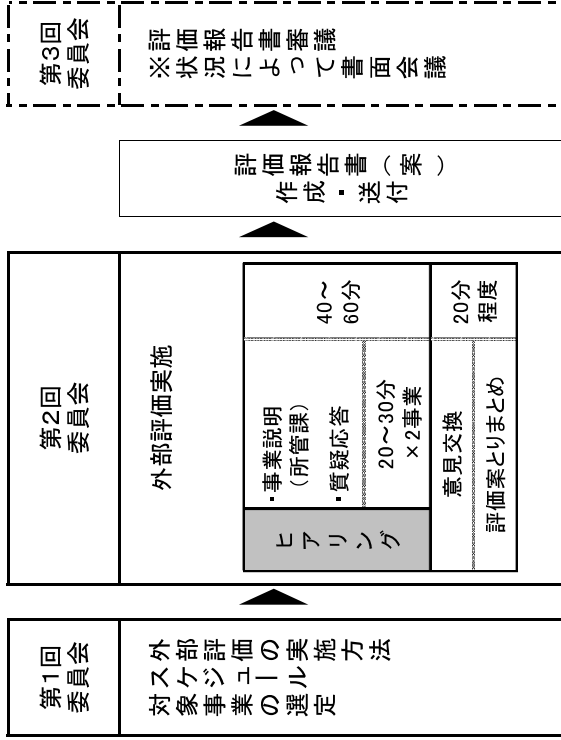
成果指標は、すでにブランディングされている小麦「麦の里えべつ」と黒毛和牛「えぞ但馬牛」の2品目で横ばいだが、小麦で加工品に欠かせない小麦品種「きたほなみ」の一定確保につながり、全道の黒毛和種の上物率（枝肉格付けA-5・A-4の割合）は70.0%に対し、江別の黒毛和種「えぞ但馬牛」は95.5%となっていることから、成果は向上していると考えられる。

事業を継続し、小麦品種や黒毛和種の安定供給を図ることで、製品の拡大や付加価値の向上につながる。

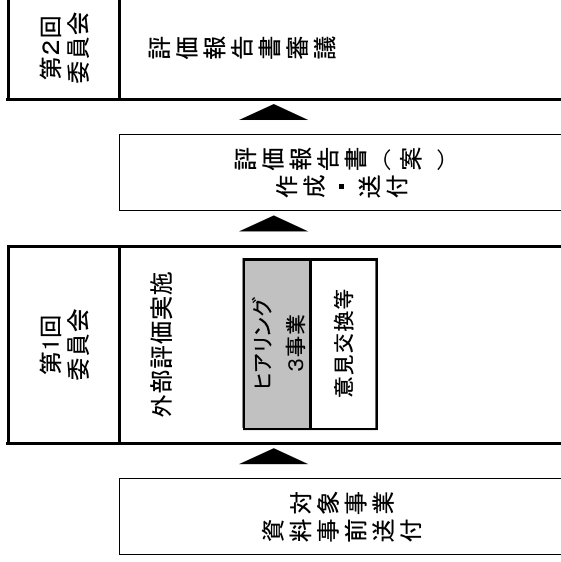
現在の飼料価格や素牛価格の高騰、さらに、国の強力粉加算の動向等を踏まえると、市内で生産される黒毛和牛や小麦品種の安定供給には、現状の支援を継続していく必要がある。

行政評価外部評価のスケジュール(案)

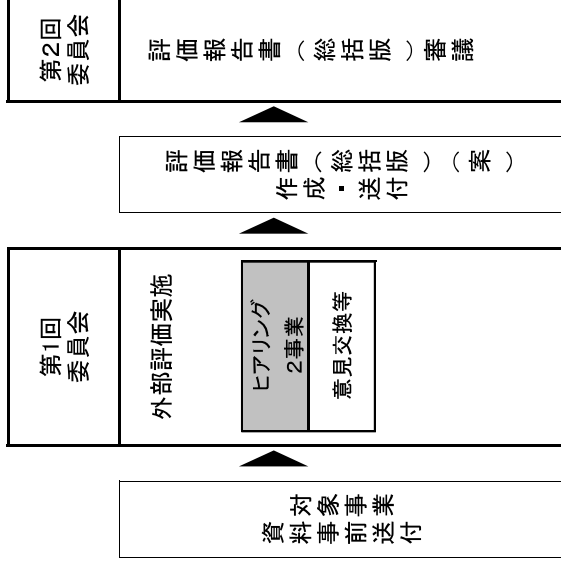
令和2年度



令和3年度



令和4年度



◆外部評価対象事業(案)

		前回評価	R02	R03	R04
戦略1 にぎわいと活力を創出するまちづくり					
(1)地域資源の発掘と活用					
観光振興計画推進事業	観光振興課				
地域発見魅力発信事業	観光振興課	H28			
江別アンテナショップGET'S管理運営事業	観光振興課				
(2)農畜産物の高付加価値化					
都市と農村交流事業	農業振興課	H28 (七)			
江別農畜産物ブランディング事業	農業振興課	H28 (七)			

戦略2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり					
(1)未就学期児童への支援					
待機児童解消対策事業	子ども育成課	H27 (七)			
子育て世代包括支援事業	健康推進室参事				
(2)教育内容の充実					
小中学校外国語教育支援事業	学校教育課	H27			
小中学校学習サポート事業	学校教育課	H27 (七)			
スクールソーシャルワーカー事業	教育支援課				
医療的ケア児支援事業	教育支援課				
(3)学齢期児童への支援					
放課後児童クラブ運営事業	子育て支援課				
放課後児童クラブ運営費補助金	子育て支援課				
児童館地域交流推進事業	子育て支援課				

戦略3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり					
(1)健康増進活動の推進					
総合特区推進事業	経済部参事	H28 (七)			
健康教育事業	保健センター参事				
健康づくり推進事業	保健センター参事				
生涯活躍のまち整備事業	政策推進課				
(2)疾病予防・重症化予防の促進					
健康都市推進事業	健康推進室参事				
成人検診推進事業	保健センター				
特定健康診査等事業	国保年金課				
一般介護予防事業	介護保険課参事				

※前回評価欄は、評価実施年次と所管課とのヒアリング有無を記載